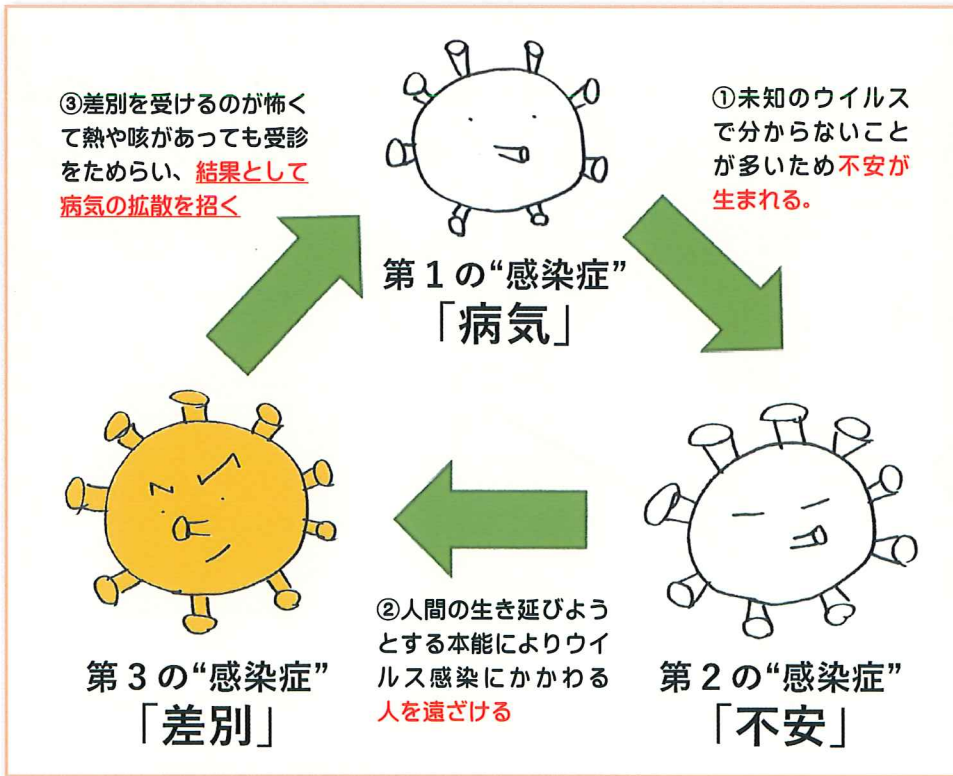


闘う相手はコロナです。人ではありません。

なくそう！ コロナ差別

負のスパイラルで感染症は広がります

差別が更なる病気の拡散につながる
ことです。



この「感染症」の怖さは、
病気が不安を呼び、不安が差別を生み、

日本赤十字社作成「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」より

みんなで話し合ってみましょう

… 差別をなくすためにどうするか、家族をはじめ身近な人と話し合ってみましょう。

○感染した人への差別をなくそう

新型コロナウイルス感染症は注意していても誰もが感染する可能性があります。闘うべき相手は人ではなくウイルスです。感染した人への誹謗中傷や差別的な言動をなくしましょう。

- ・「冷静な行動」をしましょう
- ・差別的な発言や行動に同調しないようにしましょう

○職業による差別をなくそう

皆さんの命を守るために動いてくれている医療従事者の皆さんや、小売、運送、インフラ等様々な形で暮らしを支えるために働いている皆さんがいます。しかし、大変残念なことに、こうした方々に対する差別の事例が報道されています。

命を守り暮らしを支えるために動いてくれている方々や、それを支えている家族の方々に対する差別をなくしましょう。

- ・「感謝」の気持ちを忘れないようにしましょう

○風評被害をなくそう

感染した人の勤務先や、行動履歴等を理由とした誹謗中傷や嫌がらせをなくしましょう。

うわさ話やSNS等の無責任な情報をうのみにせず、国や県、市が発信する正確な情報に注目しましょう。

相手の立場に立って考え、不確かな情報を広めたり、差別的な言動に同調したりすることはやめましょう。

- ・「正しい知識」を持ちましょう
- ・「加害者」にならないようにしましょう